

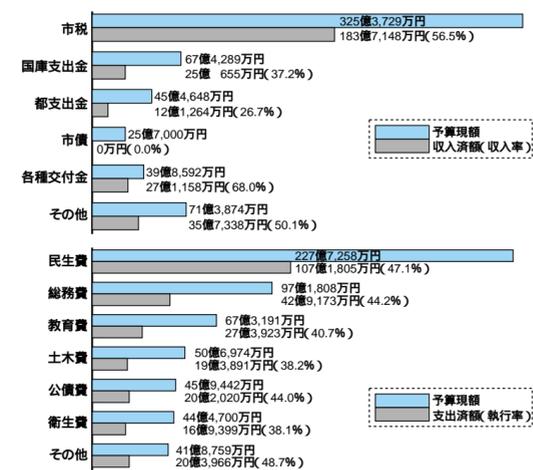
平成16年度決算の概要と平成17年度上半期の財政状況

三鷹市の財政事情をお知らせします

市では、市民みなさんに納めていただいた市税などが、どのように使われているかなどについてお知らせするために年2回「財政事情の公表」を行っています。今回は、平成16年度決算の概要と平成17年度上半期の主な財政状況についてお知らせします。
⇒財政課☎内線2124

平成17年度上半期の財政状況

平成17年度上半期予算執行状況(平成17年9月30日現在)
平成17年度予算は次のとおり執行しています。



平成17年度の9月30日現在の予算現額は、全会計で1,008億5,961万円で、これに対する歳入の収入率は45.2%、歳出の執行率は41.4%となりました。財政の根幹である市税収入は、景気回復の兆しが見え始めたとはいえ、デフレ傾向の継続や低調な賃金動向など依然として厳しい状況が続いていることから、引き続き低い水準にとどまる見込みとなっています。

Table with 4 columns: 会計名, 予算現額, 収入済額(収入率), 支出済額(執行率). Lists various budget items and their execution rates.

Table titled '市有財産の概況' showing land, buildings, vehicles, and loans as of Sept 30, 2005.

平成16年度の財務諸表

〔バランスシート(普通会計・市全体・連結)・行政コスト計算書、キャッシュ・フロー計算書〕

三鷹市の資産合計(連結後)は2,509億円

市では、市の財政状況をより包括的にとらえ、市政の透明性の確保と説明責任を果たすため、普通会計のバランスシート、市の全特別会計を加えた「市全体のバランスシート(総務省基準)」、土地開発公社などの出資団体を加えた市独自の「連結バランスシート」、企業会計においてバランスシートと対を成す損益計算書の自治体版として「行政コスト計算書(総務省基準)」を作成しています。また、平成16年度より、一会計年度における一般的な行政活動から得た資金の流れを見るための「キャッシュ・フロー計算書」も作成し、より多面的な財政分析を行いました。

バランスシート(普通会計・市全体・連結)

従来の単年度の決算書では表わせなかった、これまでに建設された施設や購入した土地、そのほか借入金などの財務情報をその資金の使途(資産)と資金の調達方法(負債および正味資産)の両面からとらえた報告書がバランスシートです。普通会計【全国共通の会計決算基準。平成16年度は一般会計(介護サービスに係る経費を除く)と再開発事業特別会計】のバランスシートに4つの特別会計と普通会計から除かれた介護サービス事業勘定を加えたものが市全体のバランスシートです。三鷹市全体でみると、下水道のインフラ資産の建設に、普通会計以上に地方債を活用した資金調達が行われるため、負債の増加率が資産の増加率を上回っています。市全体のバランスシートに地方自治法上、市が予算の執行に関する調査権などを有する外郭団体(土地開発公社および市が資本金などの1/2以上を出資している法人、株式会社など)を加えたものが連結バランスシートです。広い意味で市全体の財政状況を表わしたものとなっています。連結後の資産は2,509億円、負債が881億円、正味資産が1,628億円となっています。

Balance Sheet table with columns for assets and liabilities, split into general and special accounts.

行政コスト計算書

バランスシートが一定時点の資産、負債などの状況を表す報告書であるのに対し、行政コスト計算書では、当該年度に実施された資産形成につながらない行政活動(人的サービスや給付サービスなど)にかかる費用(コスト)を表示しています。特徴的なこととして、バランスシートの有形固定資産の割合が低い民生費・衛生費などが、行政コストの面からみると生活保護費やごみ収集委託などの人的・給付サービスの比重が大きいため、高い割合を示しています。

Table showing administrative cost breakdown by category like personnel, materials, and depreciation.

Income Statement table showing revenue and expenses for the fiscal year.

キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フローとは資金の増加、減少を意味し、一会計年度における資金の流れを表示したものをキャッシュ・フロー計算書といいます。この計算書を作成することにより、一定の活動区分(行政活動・投資活動・財務活動)における資金調達の源泉とその使途が明確になり、自治体経営に関する情報を得ることができます。平成16年度のキャッシュ・フローはマイナスとなっていますが、不足となった資金については、歳計現金と財政調整基金で補っています。

Cash Flow Statement table showing cash flows from operations, investing, and financing.

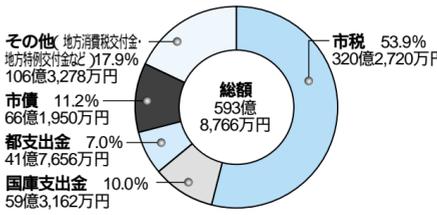
平成16年度決算の概要

平成16年度は、「第3次基本計画」の改定、行財政改革の推進、自治基本条例の制定の「3つの改革の柱」の確立を市政運営の基本的な考え方の第1に位置づけて、その達成に向けた取り組みを推進しました。また、経常経費の節減や財源の確保に努めながら、「安全安心のまちづくり」、「地域ケアの推進」、「バリアフリーのまちづくり」、「子ども・子育て支援」、「協働のまちづくり」、「ITの活用」という6つの重点課題を中心に経営資源の重点化を行い、諸施策の展開を図りました。

平成16年度の歳入決算額は996億8,148万円(収入率98.4%)、歳出決算額は976億6,696万円(執行率96.4%)となりました。ただし、この決算額には平成

7年度・8年度に借り入れた住民税等減税補てん債の全額借り換えに伴う経費が、一般会計の歳入(市債)と歳出(公債費)に、それぞれ45億4,000万円含まれており、この重複計上を除いた実質では、歳入決算額は951億4,148万円、歳出決算額は931億2,696万円となります。平成16年度決算の内容などは「平成16年度各会計決算概要」に取りまとめているのでご覧ください。この冊子は、相談・情報センター、図書館で閲覧できるほか、相談・情報センターで1冊200円で販売しています。また、三鷹市ホームページに全文を掲載しています。

平成16年度一般会計歳入決算状況



市債には住民税等減税補てん債の借り換えに伴う重複計上分45億4,000万円が含まれます。

平成16年度一般会計歳出款別決算状況と主な実施施策

- Other: 37億7,000万円
消防費(防災対策の経費)...24億1,003万円
議会費(市議会運営の経費)...4億5,561万円
商工費(商業振興や消費生活施策の経費)...3億3,552万円
農林費(農業振興の経費)...1億5,086万円
労働費(勤労者施策の経費)...9,787万円
その他...3億2,011万円

平成16年度各会計別決算概要

Table showing budget execution for various accounts: general, national health insurance, water, etc.

衛生費 保健衛生、ごみ処理、公害対策などの経費

- 41億3,917万円
ごみの分別方法および収集運搬体制の整備...1億7,864万円
P・C・B含有照明器具等の保有状況の調査...2,381万円
環境センターでのISO14001の認証取得...540万円
産後うつ病の早期発見およびメンタルヘルス支援等の実施...69万円
など

土木費 道路、公園整備、緑化対策などの経費

- 47億2,055万円
都市公園(丸池の里及び大沢坂上公園(仮称))の整備に係る用地の取得...3億7,090万円
堀合地下道の耐震補強工事...4,497万円
天神山通りの歩道拡幅整備...3,941万円
北野遊び場広場(暫定開放施設)の整備・管理...1,368万円
地区計画等によるまちづくりの推進...63万円
など

教育費 小中学校、社会教育、スポーツ振興などの経費

- 66億8,919万円
第一小学校のスーパーリニューアル工事...3億3,527万円
第六小学校の耐震補強工事...1億9,058万円
小中学校・幼稚園におけるアスベスト使用状況実態調査および安全対策の実施...2,252万円
新選組と多摩の民権展の開催...766万円
アテネオリンピック・パラリンピックの激励会・報告会の開催...128万円
など

民生費 高齢者や障がい者や子育て支援などの経費

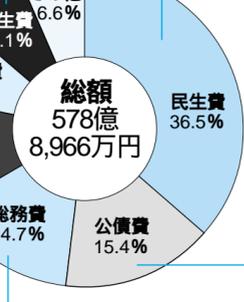
- 211億959万円
牟礼保育園のリニューアルオープン...1億811万円
高齢者等地域ケアサポート推進モデル事業の実施...436万円
一小学童保育所の増設...3,420万円
身体障害者デイサービスセンターみずきへの運営費の助成...1,140万円
福祉サービスに関する第三者評価の実施...733万円
など

公債費 市の借入金返済のための経費

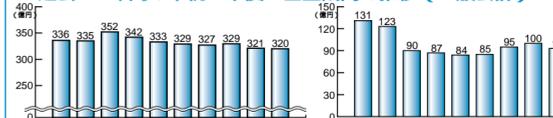
89億4,570万円
*住民税等減税補てん債の借換えに伴う重複計上分45億4,000万円あるため例年と比べて額が多くなっていますが、それを除く実質返還額は44億570万円です。

総務費 市役所の運営、コミュニティ、安全安心対策などの経費

- 85億1,546万円
井の頭コミュニティセンター新館の整備...8億1,721万円
住民記録を中心とした基幹系システムの再構築...1億4,874万円
第3次基本計画の改定...1,847万円
安全安心・市民協働パトロール等の実施...581万円
など



過去10年間の市税・市債・基金残高の推移(一般会計)



市税収入 市税は、一般会計の約6割を占める歳入の根幹で、主なものは市民税や固定資産税などです。市税収入の決算規模は前年度比7,449万円(0.2%減)となり、2カ年連続して前年度を下回る結果となっています。

基金残高 基金は、年度間の財源の不均衡を是正したり、施設整備や高環境の創出など特定目的のために積立られたもので、家計の貯金にあたります。平成16年度末の基金残高は82億2,829万円(前年度比11.4%減)となりました。

市債残高 市債は、国や銀行などに借入れた資金であり、家計のローンにあたるものです。平成16年度末の市債残高は、454億6,302万円(前年度比2.5%減)となりました。

市民の市税負担、貯金、負債の状況

Table showing average municipal tax, savings, and debt per person in 2005.

財政事情の詳細については、市役所前の掲示板で告示しています。また、市のホームページでも掲載をしています。